

2011年9月8日(木)

財団法人 日本サッカー協会

2011年度 第5回理事会

協議事項

1. 2010年度公認S級コーチ養成講習会判定結果の件

全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格したため、以下7名を公認S級コーチとして認定したい。

氏名：岡本 武行（おかもと たけゆき）

指導チーム：大宮アルディージャ

生年月日：1967年12月8日

資格：2004年 A級ライセンス

指導歴：1997年～1999年 NTT 関東サッカー部 GK コーチ
 1999年～2002年 大宮アルディージャ GK コーチ
 2002年～2004年 大宮アルディージャ ユース監督
 2004年～2010年 大宮アルディージャ 強化・育成部
 2010年～ 大宮アルディージャ ジェネラルマネージャー

氏名：風巻 和生（かざまき かずお）

指導チーム：興國高等学校サッカー部/セレッソ大阪サッカースクール

生年月日：1965年8月10日

資格：1999年 A級ライセンス

指導歴：1989年～1994年 フジタサッカークラブ スクール・U-12 コーチ
 1995年～1997年 ベルマーレ平塚 U-18 コーチ
 1998年 ベルマーレ平塚 サテライトコーチ
 1999年～2000年 ベルマーレ平塚 U-18 監督
 2001年～2005年 セレッソ大阪 U-15 監督
 2006年～2007年 セレッソ大阪 アカデミー育成センター長
 兼 普及統括責任者
 2008年～ セレッソ大阪 アカデミー副センター長
 兼 スクールテクニカルアドバイザー
 2009年～ 興國高等学校サッカー部スーパーバイザー

氏名：辛島 啓珠（からしま けいじゅ）

指導チーム：JAPAN サッカーカレッジ

生年月日：1971年6月24日

資格：2006年 A級ライセンス

指導歴：2001年～2004年 柏レイソル 青梅ユース監督

2005年～2007年 松本山雅FC 監督
 2008年 FC岐阜 トップチームコーチ兼セカンドチーム監督
 2009年2月～10月 JAPANサッカーカレッジ ヘッドコーチ
 2009年11月～ JAPANサッカーカレッジ 監督

氏名：金 鍾成 (きむ じょんそん)

指導チーム：東京朝鮮高等学校サッカー部

生年月日：1964年4月23日

資格：2009年 A級ライセンス

指導歴：2000年～2001年 朝鮮大学校 サッカー部コーチ
 2002年～2003年 セレッソ大阪 サテライトコーチ
 2004年～ 東京朝鮮高等学校サッカー部監督

氏名：戸塚 哲也 (とつか てつや)

指導チーム：未定

生年月日：1961年4月24日

資格：2009年A級ライセンス

指導歴：1996年～2006年 ワールドブリッツ小山 プレイングマネージャー
 2006年～2007年 FC岐阜 監督
 2007年～2008年 FC Mi-0 びわこ 監督
 2008年～2009年 FC町田ゼルビア 監督
 20011年1～5月 S.C.相模原

氏名：西ヶ谷 隆之 (にしがや たかゆき)

指導チーム：中京大学サッカー部

生年月日：1973年5月12日

資格：2007年 A級ライセンス

指導歴：2003年～2004年 筑波大学蹴球部コーチ
 2004年～2006年 東京ヴェルディ1969 ユース コーチ
 明治大学体育会サッカー部 コーチ
 2007年～2008年 東京ヴェルディ1969 ユース コーチ
 2008年～2010年 東京ヴェルディジュニアユース 監督
 2010年～ 中京大学サッカー部監督

氏名：本吉 剛 (もとよし たけし)

指導チーム：FC東京U-18

生年月日：1967年7月26日

資格：2004年 A級ライセンス

指導歴：1999年～2002年 FC東京普及部コーチ
 2003年～2004年 FC東京U-15 監督

2004年～2006年	FC東京U-15(深川)監督
2006年～2007年	FC東京トップチーム コーチ
2007年～2010年	FC東京U-18 コーチ
2011年～	FC東京U-12 育成担当

※参考：現S級コーチライセンス保持者数： 353名（上記7名含む）

※参考：2010年度公認S級コーチ承認数： 25名 / 25名（上記7名含む）

2. FIFA11+セミナー2011開催の件

FIFA/F-MARCが推奨する「11+（イレブンプラス）」を普及・推進するために、F-MARCの講師によるセミナーを開催したい。

タイトル FIFA 11+セミナー2011

主催 (財)日本サッカー協会

後援 F-MARC (FIFA Medical Assessment Reserch Centre)

協賛 味の素株式会社

協力 東京メディカル・スポーツ専門学校

大洋薬品フットサルクラブ株式会社(名古屋オーシャンズ)

期日 11月28日(月)

会場 大洋薬品オーシャンアリーナ

講師 Mario Bizzini, PhD, PT (F-MARC)

参加費 3,000円

参加者 スポーツに従事するドクター、トレーナー等(40名)

3. JFA復興支援特任コーチの件

(協議)資料No.1

3月11日の東日本大震災後、約半年が経過、JFAでは、FIFA、キリングroup、アディダス社をはじめ、全国のサッカーファミリーの支援のもと、様々な復興支援を実施、継続しているところであるが、新たに、被災直後より、自らが積極的に復興支援活動に取り組んでいた加藤 久氏を JFA 復興支援特任コーチとして任命し、更なる被災エリアにおけるサッカー支援活動の充実を図りたい。

【特任コーチ】

加藤 久

【契約期間】

2011年10月1日(土)～2014年1月末(2年4カ月)

【報酬】

サッカーファミリー復興支援金を財源に年俸制とする。

【主な業務】

- ・被災エリアにおけるサッカー支援活動
- ・被災県や被災地区トレセン活動への支援活動
- ・JFA や被災県協会主催の各種フィスティブアル等への参加
- ・JFA・キリンスマイルフィールドへの参加

<p>【今後の調整事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術委員会との調整（既存の県トレセンや地区トレセンとの棲み分け等） ・被災県地区サッカー協会等との連携
<p>4. Jリーグ加盟を標榜するクラブに対する優遇措置の件</p>
<p>（協議）資料No.3 ①②</p> <p>2011年度Jリーグ加盟を標榜するクラブに対する優遇措置についての審査を実施した。運営実績、自治体の支援、チーム力を総合的に評価し、優遇措置を認めたい。</p> <p>（※「Jリーグ準加盟」を承認された地域リーグ2部以下の所属クラブを対象として、Jリーグ入りするまでの期間を短縮するために、全国地域サッカーリーグ決勝大会出場を認める優遇措置。なお当該措置は、2011年度を持って廃止とする。）</p> <p>2011年度申請クラブ：S.C.相模原（関東社会人2部リーグ） ※別紙資料参照</p> <p>「申請日」 6月21日</p> <p>「現地調査実施日」 7月19日、29日</p> <p>「審査委員会開催日」 8月30日</p> <p>「審査メンバー」</p> <p>田中道博（常務理事・事務局長）</p> <p>植田昌利（常務理事・競技会委員会第1種大会部会長）</p> <p>桑原勝義（JFL理事長）代行：加藤桂三（JFL専務理事）</p> <p>加賀山公（競技運営部長）</p> <p>「調査ヒヤリング」</p> <p>SC相模原： 望月重良氏、原幹朗氏、小西展臣氏、石井光一氏</p> <p>相模原市： 市長：加山俊夫氏、市議会議長：中村昌治氏</p> <p>議員連盟：佐藤賢司氏（会長）、加藤明德氏、岸浪孝志氏</p> <p>「審査項目」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法人格の確認 資本金 株主 2. クラブ組織 役員 3. クラブ財政状況および計画 4. 監督・コーチのライセンス 5. ホームスタジアムの確保 6. 練習場/クラブハウス 7. チーム力 8. 品格 9. 支援体制 10. 総合評価
<p>5. 2012年国際審判員候補者の申請の件</p>
<p>（協議）資料No.4</p> <p>別紙の審判員を2012年国際審判員候補者とし、国際サッカー連盟に申請したい。</p>
<p>6. ビーチサッカー競技規則の件</p>
<p>（協議）資料No.5 ①②</p> <p>ビーチサッカー競技規則の日本語版を別紙のとおり制定したい。</p>

7. JFAロングパイル人工芝ピッチ公認（新規）の件
<p>（新規）</p> <p>1. 公認申請者：学校法人東京国際大学 / 東京都（施設は埼玉県）</p> <p>施設名：東京国際大学総合グラウンド第三サッカー場</p> <p>施設所有者：学校法人東京国際大学 理事長 倉田 信靖（くらた のぶやす）</p> <p>ロングパイル人工芝：ドリームターフ（MSpro2065） / 積水樹脂(株)</p> <p>公認期間：2011年9月8日～2014年9月7日</p> <p>公認番号：第114号</p> <p><特記事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ドリームターフ（MSpro2065） / 積水樹脂(株)は製品検査（ラボテスト）を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。 ◆ 公認規程に基づき 2 回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。
8. プレジデント・ミッション（PHQ）の件
<p>（協議）資料No.6・No.7</p> <p>I. 2012年度「47FA 公益目的事業等活動支援金」について</p> <p>2009年度第11回の理事会にて承認の2011年度以降の支援金交付の考え方にに基づき、2012年度の「47FA 支援金限度総額」を別紙のとおり内定し、47の都道府県サッカー協会に対して、別紙要項（2012年度版）のとおり、支援金を交付する。</p>